第51回 運動会

テーマ「Main character ～仲間とともに創りあげる青春の１ページ～」

9月20日(金)

運動会を通して感じたことは、人をまとめたり教えたりすることの難しさです。応援リーダーとして人前に立ち、教えなければならなくなったとき、最初はどうやって一、二年生に声をかければよいか分からず、不安だったし大変でした。団長や応援団長は積極的に行動していて、何もできていない自分が嫌になりかけました。しかし、ポジティブに考えることを意識して自分なりに行動するようにしていくと、いろいろなことに対応できるようになっていきました。運動会を通して成長することができたと思います。

三年　伊藤　咲

北中の運動会を見ての保護者の感想

私は運動会で三つのことを頑張りました。一つ目は団活動です。応援合戦で歌う歌を覚えることを頑張りました。二つ目は百メートル走です。クラウチングスタートの練習を一生懸命し、そのおかげで本番では二位になることができました。三つ目は応援合戦です。応援合戦では、声を出すことを意識しました。応援の部では、一位になることができ、うれしかったです。来年は、私たちが団のリーダーになります。三年生のように、競技や応援合戦に一生懸命取り組み、団のみんなをまとめていくことができるように頑張りたいです。

二年　山本　楓音

私が運動会で思い出に残っていることは、綱引きです。本当は出る予定ではなかったけれど、当日、補欠で出ることになりました。全員で力を合わせて綱を引くことができたと感じました。赤団に敗れて二位になったけれど、私の中では一番楽しかった競技です。

応援合戦も、とても心に残っています。運動会の前から団活動で練習し、団結力が高まったと思います。本番は三年生に教えてもらったことを忘れず演技できました。

運動会を通して、三年生が準備も進行も協力しながら頑張っているんだということが分かりました。団活動中、一年生を指導したり、その前や当日、解団式のときまで運動会の成功のために頑張っていたりしました。そんな先輩の姿を見習っていきたいと思いました。

一年　坂下　はな

3年 修学旅行　大阪・京都・奈良　5月8日(水)～10日(金)

村田製作所

大阪城

京都伏見稲荷

奈良公園

合唱コンクール

10月25日(金)
氷見市芸術文化館

今年の合唱コンクールは中学校生活最後ということで、気合いを入れて練習に励みました。曲決めで一番歌いたかった「リプレイ」に決まったときはとてもうれしく、一層頑張ろうと思いました。最初は歌詞が覚えられず、強弱も付けられなかったけれど、練習を重ねることで、しっかり歌えるようになっていきました。うまくいかないと思うところがあったときは、家で聴き返して音程を確認しました。学年リハーサルで他のクラスの合唱を聴いたときは、うますぎて驚きました。自分たちも負けていられないと思って必死に修正をし、迎えた本番では最高の合唱で結果を出すことができ、最高の思い出になりました。

三年　垣地　陽介

合唱コンクールを見ての保護者の感想

僕は合唱コンクールを終えて、よい合唱ができたと思います。最初はあまり声が出ておらず、最優秀賞は難しいかなと思いました。しかし、全員が気持ちを一つにし、練習から全力で声を出し、改善していきました。本番直前まで練習したことで、とてもよい合唱にすることができたので、よかったです。最優秀賞は取ることができなかったけど、最高の合唱をすることができました。今年の経験を生かし、来年は最優秀賞を取れるように頑張りたいです。

二年　畑尻　剛

僕が合唱コンクールを通して学んだことは、仲間と協力することです。練習のときから、意見を言い合って、よりよい合唱にしようと一生懸命頑張りました。僕は指揮者を務めることになったので、パートリーダーたちと一緒に、歌うとき以外は「静かにしよう」と呼びかけたり、みんなから指揮の仕方についてアイディアをもらったりして、みんなが一つになることができる指揮を心がけました。

最優秀賞がとれず、残念でしたが、協力することや、仲間を信じて頑張ること等、合唱をつくり上げる過程で得たものは、最優秀賞以上の価値があると思いました。

一年　向　颯真

1年 金沢校外学習　5月9日(木)

兼六園

小さな太鼓づくり

2年 富山校外学習　5月9日(木)

富山城